

〈作品紹介〉

九曜紋松橋蒔絵婚礼調度

土井久美子

はじめに

江戸時代、徳川將軍家をはじめ、有力大名たちの婚礼調度として制作される蒔絵は金を多用した豪華ものであった。寛政五年（一七九三）の奥書のある『婚礼道具諸器形寸法書』は天・地・人の三冊からなり、婚礼道具の種類を寸法入りの図とともに掲載している。道具の総数は四百件を超えており、内訳は貝桶にはじまり、裁縫道具、楽器、遊具、武具、茶道具、座敷飾りの道具、収納具（箆筒・櫃・葛籠）、三棚、化粧道具（十二手箱、櫛箱、櫛台、鏡台、角赤手箱）、齒黒道具、手洗道具（椀・角盥・耳盥・泔坏）、香道具（十種香箱、文台、見台、色紙箱）、輿、飲食器（銚子、提重、食籠、膳、椀）、燈火具などである。『婚礼道具諸器形寸法書』という題名からも明らかなように、婚礼調度は作法のつとって制作されたもので、器形や寸法も決まりがあった。

同様に器物の塗の仕様、蒔絵技法、使用材料、意匠などにも格式に関わる様々な決め事があった。例えば地蒔である梨子地にも厚く

蒔かれた濃梨子地から薄く蒔かれた淡梨子地があり、加えて地蒔の無い質素な漆塗のみのものがある。材料が豪華で、手の込んだものほど格が高いとされていた。また蒔絵についても、器物ごとに特色ある下絵を特別に選びそこに家紋を付す場合、唐草や草花あるいは花鳥図など既成の図様を用い家紋を付す場合、さらに家紋のみを蒔絵する場合などがある。蒔絵についても高価な素材を用いて、手の込んだ技法を用いるほど格が高いとされた。

現存する婚礼調度でいえば、將軍徳川家光がその娘千代姫のために蒔絵師幸阿弥長重に製作させた「初音の調度」（徳川美術館）が知られている。源氏の「初音」や「胡蝶」の巻を器物ごとにデザインして梨子地に珊瑚や彫金を象嵌し高蒔絵を用いて表しており、最も格の高い調度に位置付けられる。現在江戸時代の蒔絵婚礼調度の一部は美術館・博物館などに収蔵されるが大半は散逸してしまっている。調度には家紋が付されているため、家紋と意匠を手掛かりに、伝来、婚姻の記録、調度目録などの史料との照合によって所有者を特定できるものもある。そのため近年では、展覧会や書籍においても徐々に紹介されるようになった。

一、大阪市立美術館収蔵の九曜紋蒔絵婚礼調度の概要

大阪市立美術館が昭和五十九年に譲渡を受けたカザールコレクション蒔絵調度のなかには幾種類かの婚礼調度が含まれている。そのうちの一つに九曜紋に松橋を蒔絵した九曜紋松橋蒔絵調度がある。¹⁾

総体を金の梨子地仕上げとし、長寿を表す松と橋という吉祥文様と、九曜紋が要所に配され、薄肉の金銀高蒔絵と金貝を用いて図が表されている。調度の内訳は、手箱(1)、匂箱(2)、硯箱(3)、黒棚(4)、乱箱(5)、見台(6)、湯桶(7)、盥(8)、椀(9)、角盥(10)、耳盥・台輪(11)(12)、水引箱(13)、剃刀箱(14)、元結箱(15)、角赤手箱(16)、豊紙箱(17)、鏡立(18)、鏡箱(19)、足付盆(22)、懸盤(23)などで、総数は二十三件である(表一)。この婚礼調度は神戸在住であったスイス人、ウーゴ・アルフォンス・カザール(二八八八―一九六四)が大正から昭和にかけて購入した作品に含まれる。残念なことに、これらの調度がいつ誰のために作られたかなど来歴の詳細は明らかではない。

この九曜紋松橋蒔絵調度は描かれたモチーフから二種に区分される。そのうち大半は総体に梨子地を蒔き、土坡あるいは流水土坡に松と橋の樹木を蒔絵し、九曜紋を付すものである。松と橋というモチーフは共通しているが、その表現は器によって異なる。また蒔絵粉の細かさ、高蒔絵の盛り上げ方など技法も器によって使い分けており多少異なるモチーフを描く例として、黒棚(4)、元結箱(15)、豊紙箱(17)がある。黒棚は総梨子地で、要所に九曜紋を散らし、正面の扉には基本である流水土坡に松橋を描く。けれども天板にはより精緻な技法を用いて流水片輪車、松に鶴を蒔絵している。元結

箱は蓋面に元結が、豊紙箱は蓋面に豊紙が蒔絵で表されている。

もう一種は手箱、匂箱、硯箱である。手箱(1)は蓋面には『源氏物語』から「紅葉賀」・側面には「夕霧」、匂箱(2)の側面には「浮舟」、硯箱(3)の蓋面には『伊勢物語』の「筒井筒」を示す人物を伴う図が蒔絵される。

二、東京国立博物館保管と個人蔵の九曜紋蒔絵婚礼調度

東京国立博物館には、当館所蔵の九曜紋調度と一具と考えられる調度が保管されている(表二)。このうち搔上箱に描かれるモチーフは九曜紋と松橋が蒔絵で表されているだけであるが、残りの四点は源氏物語の場面が蒔絵で表される。胡蝶蒔絵鏡台には「花宴」と「胡蝶」、櫛箱には「桐壺」、櫛箱には「篝火」、沈箱には「末摘花」から選ばれた場面を表すいわゆる源氏絵が蒔絵されている。

昭和六十二年に当館で開催した「漆工芸の美」²⁾展において、当館はこの調度を展示する機会を得た。技法と図様などを比較した結果、当館所蔵の調度と一具であることが確認できた。

三、平山堂創業三十五周年記念展覧会入札目録

これら二つの九曜紋蒔絵婚礼調度の来歴を知る僅かな手掛かりは昭和七年(一九三二)東京美術倶楽部で行われた古美術商平山堂創業三十五周年記念展覧会入札目録である。この入札にかけられ図録に記された六百十名のなかに九曜紋蒔絵調度が含まれている。平山堂は伊藤平蔵が起こした書画を中心とした古美術の店で、その三十五周年

記念として開催された売り立てである。伊藤平蔵による目録前書には「普通委託に依らないで最近一と手に譲り受けました旧大名の器物と弊堂の買入れたる品物とをあわせましたので御座ひます」とある。

この目録所収の九曜紋蒔絵調度と推測できる作品は五十一一点、そのうち二十七点については図版が掲載されている。掲載図版を当館と東京国立博物館収蔵分の調度と比較してみた。すると本館所蔵分のうち八点、源氏蒔絵手箱と内容品(1)、源氏蒔絵匂箱(2)、松橋蒔絵黒棚(4)、松橋蒔絵見台(6)、松橋蒔絵水引箱(13)、松橋蒔絵剃刀箱(14)、松橋蒔絵角赤手箱(16)、松橋蒔絵懸盤大中小(23)が目録掲載写真と一致した。また写真は掲載されていないが、名称から松橋蒔絵元結箱(15)は目録中の「梨地結蒔絵手箱」である可能性も否定できない。東京国立博物館保管の五点については全て目録に写真が掲載されていた。さらに近年大阪市内個人蔵からご寄託を受けた九曜紋松橋蒔絵厨子棚が目録所収の厨子棚であることが確認された⁽³⁾。目録に掲載される調度を別表にまとめ、掲載図版を付した。

四、考察

売立に出品された九曜紋蒔絵調度と同じ調度の一具とし制作された蒔絵器物を探し、その器物の伝来経路を明らかにすれば、これら九曜紋調度が誰のために作られたものかを推定できるということは明らかである。その意味で、当館所蔵の九曜紋松橋蒔絵角赤手箱(16)と同意匠である佐賀県の鍋島報效会に所蔵されている大角赤手箱(48)と手箱(49)は貴重である。これらの手箱は鍋島家七代藩主鍋島重茂室源姫の所持品と考えられ、鍋島本家の姻戚関係にか

ら考えると、九曜紋を家紋とする伊達家の関係者から贈与された可能性が考えられる⁽⁴⁾。一方で、九曜紋を家紋とする大名家は幾つか考えられるが、格式の高い金梨子地の調度類をあつらえることのできる家は限られており、伊達あるいは細川などの有力大名家に由来する調度である可能性が高いと考えられる。

平成二十五年十二月から一月にかけて、小倉城庭園で同館学芸員立島敦子氏の企画により、「武家の調度展」が開催され、これらの調度の一部が一堂に会した⁽⁵⁾。前述の売立目録には梨子地桜橋蒔絵平文庫(31)が掲載されている。これは今回の小倉城庭園に展示された「橋桜九曜紋蒔絵料紙硯箱」(永青文庫)と大変よく似た作風を示す。そのため、平山堂売立目録所収の調度類が細川家に伝来した可能性は捨てきれない。いずれにしろ婚礼調度は婚家に嫁いだ後、再び別の人物の婚礼調度となる場合もあり、またその人物の形見として親戚に遺贈されたり、供養のために菩提寺に収められたり、調度を製作したものの婚姻がうまくいかず調度が実家に残る場合など、様々な結末が想定できることから、その所蔵者を特定することは大変困難であり、本館所蔵の九曜紋調度については現状では制作の経緯は明らかではない。そのため、今後の研究に期し、ここに売立目録など、関連資料を紹介しておく。

註

- 1 『カザールコレクション 調度』昭和六〇年 大阪市立美術館、他にも祇園守紋の付された蒔絵婚礼調度などが含まれる。
- 2 『漆工芸の美』昭和六二年 大阪市立美術館
- 3 『美をつくり』一七〇号 平成二〇年九月 大阪市立美術館
- 4 野口朋子氏(鍋島報效会元学芸員)のご教示による。
- 5 『武家の調度』平成二五年 小倉城庭園

表一 大阪市立美術館 九曜紋蒔絵婚礼調度

作品名称	図録番号	藏品番号	売立目録番号	売立目録名称
1 九曜紋源氏物語蒔絵手箱(紅葉賀・夕霧)	一五・一	六〇〇七	一六八	梨子地舞楽蒔絵錫縁文庫※
2 九曜紋源氏物語蒔絵匂箱(浮舟)	一五・二	六〇〇八	一七三	梨子地業平蒔絵組香箱※
3 九曜紋伊勢物語蒔絵硯箱(筒井筒)	一五・三	六〇〇九		
4 九曜紋松橋蒔絵黒棚	一五・二〇	六〇三六	一七八	梨子地山水鶴二水車蒔絵書棚※
5 九曜紋松橋蒔絵乱箱	一五・二一	六〇三七		
6 九曜紋松橋蒔絵見台	一五・二二	六〇三八	二四五	梨子地山水蒔絵見台※
7 九曜紋松橋蒔絵湯桶	一五・二三・一	六〇三九		
8 九曜紋松橋蒔絵盥	一五・二三・二	六〇四〇		
9 九曜紋松橋蒔絵椽	一五・二四・一	六〇四一		
10 九曜紋松橋蒔絵 角盥	一五・二四・二	六〇四二		
11 九曜紋松橋蒔絵耳盥・台輪	一五・二五・一	六〇四三・六〇四四		
12 九曜紋松橋蒔絵耳盥	一五・二六	六〇四五		
13 九曜紋松橋蒔絵水引箱	一五・二七	六〇四六	五〇〇	梨子地松蒔絵短冊箱※
14 九曜紋松橋蒔絵剃刀箱	一五・二八	六〇四七	四九一	梨子地松に山岸蒔絵文箱※
15 九曜紋松橋蒔絵元結箱	一五・二九	六〇四八		
16 九曜紋松橋蒔絵角赤手箱	一五・三〇	六〇四九	一九六	梨子地角赤手文庫※
17 九曜紋松橋蒔絵畳紙箱	一五・三一	六〇五〇		
18 九曜紋松橋蒔絵鏡立	一五・三二	六〇五一		
19 九曜紋松橋蒔絵鏡箱	一五・三三	六〇五二		
20 九曜紋松橋蒔絵附子箱・化粧香合・白粉箱・油桶 童子	一五・三四	六〇五三		
21 九曜紋松橋蒔絵爪切小刀 2	一五・三八・一	六〇五八・六〇五九		
22 九曜紋松橋蒔絵足付盆	一五・四〇	六〇六二		
23 九曜紋松橋蒔絵懸盤 大中小	一五・四一・一	六〇六三・六〇六五	二九二	梨子地松蒔絵掛盤飯櫃鉢台共三膳揃 一組※

※は売立目録に図版が掲載される

表二 東京国立博物館 九曜紋蒔絵婚礼調度

作品名称	所蔵	列品番号	売立目録番号	売立目録名称
25 九曜紋源氏物語蒔絵鏡台(胡蝶・花宴)	東京国立博物館	H・四六三	二五三	梨子地源氏蒔絵鏡台※
26 九曜紋源氏物語蒔絵櫛箱(桐壺)	東京国立博物館	H・四六三	一七六・一	梨子地太子蒔絵丸棗 大※
27 九曜紋源氏物語蒔絵櫛箱(篝火)	東京国立博物館	H・四八七	一八四	梨子地小督蒔絵手箱※
28 九曜紋源氏物語蒔絵沈箱(末摘花)	東京国立博物館	H・四六四	一九二	梨子地大内蒔絵二重香箱※
29 九曜紋松橋蒔絵搔上箱	東京国立博物館	H・四八八	一八一	梨子地山水蒔絵錫縁小形手箱※

※は売立目録に写真があるもの

表三 九曜紋時繪婚禮調度(大阪市立美術館・個人蔵・東京国立博物館・売立目録所収)

作品名称	所蔵	列品番号	売立目録番号	売立目録名称	寸法	カタログ番号
1 九曜紋源氏物語時繪手箱 (紅葉賀・夕霧)	大阪市立美術館	六〇〇七	一六八	梨子地舞楽時繪錫縁文庫※	縦二五八・横三二三	一五一
2 九曜紋源氏物語時繪句箱 (浮舟)	大阪市立美術館	六〇〇八	一七三	梨子地業平時繪組香箱※	縦二〇八・横二四〇	一五二
3 九曜紋伊勢物語時繪硯箱 (筒井筒)	大阪市立美術館	六〇〇九		梨子地山水鶴二水車時繪書棚※	縦三三九・横二二八	一五三
4 九曜紋松橋時繪黒棚	大阪市立美術館	六〇三六	一七八	梨子地山水鶴二水車時繪書棚※	縦三六五・横七六〇	一五二〇
5 九曜紋松橋時繪乱箱	大阪市立美術館	六〇三七		梨子地山水時繪見台※	縦三七〇・横二九八	一五二二
6 九曜紋松橋時繪見台	大阪市立美術館	六〇三八	二四五		縦三三〇・横四四七	一五二三
7 九曜紋松橋時繪湯桶	大阪市立美術館	六〇三九			高六七・七	一五二四
8 九曜紋松橋時繪盥	大阪市立美術館	六〇四〇			径五・三・高二〇・三	一五二五
9 九曜紋松橋時繪椀	大阪市立美術館	六〇四一			径三・〇・高一九〇	一五二六
10 九曜紋松橋時繪角盥	大阪市立美術館	六〇四二			径四〇・八・高三三・二	一五二七
11 九曜紋松橋時繪耳盥・台輪	大阪市立美術館	六〇四三			径二九〇・高二〇・四	一五二八
12 九曜紋松橋時繪耳盥	大阪市立美術館	六〇四四			径二四八・高一五・七	一五二九
13 九曜紋松橋時繪水引箱	大阪市立美術館	六〇四六	五〇〇	梨子地松時繪短冊箱※	縦四〇三・横九四	一五三〇
14 九曜紋松橋時繪刺刀箱	大阪市立美術館	六〇四七	四九	梨子地松に山岸時繪文箱※	縦二二五・横六五	一五三一
15 九曜紋松橋時繪元結箱	大阪市立美術館	六〇四八	四八四	梨子地結時繪手箱	縦二四〇・横二二〇	一五三二
16 九曜紋松橋時繪角赤手箱	大阪市立美術館	六〇四九	一九六	※梨子地角赤手文庫	縦二八〇・横二三〇	一五三三
17 九曜紋松橋時繪置紙箱	大阪市立美術館	六〇五〇			高一九八	一五三四
18 九曜紋松橋時繪鏡立	大阪市立美術館	六〇五一			縦一七〇・横二〇五	一五三五
19 九曜紋松橋時繪鏡箱	大阪市立美術館	六〇五二			径一四二・高四七	一五三六
20 九曜紋松橋時繪附子箱・化粧香合・白粉箱・油桶・瀧子	大阪市立美術館	六〇五三			縦六八・横六八	一五三七
21 九曜紋松橋時繪川切小刀	大阪市立美術館	六〇五九			高六八・横六八	一五三八
22 九曜紋松橋時繪足付盆	大阪市立美術館	六〇六二			径二七〇・高一〇六	一五三九
23 九曜紋松橋時繪懸盤 大中	大阪市立美術館	六〇六三	二九二	梨子地松時繪掛盤飯櫃鉢台共三膳揃一組※	縦四〇四・横四一七	一五四〇
24 九曜紋松橋時繪厨子棚	個人蔵	六〇六五	一六三	梨子地山水塩汲人時繪書棚※	縦三九五・横九六七	一五四一
25 九曜紋源氏物語時繪鏡台 (胡蝶・花宴)	東京国立博物館		二五三	梨子地源氏時繪鏡台※	縦二七〇・横二七〇	一五四二

※売立目録に写真のあるもの

26 九曜紋源氏物語時繪櫛箱(桐壺)	東京国立博物館	一七六一	梨子地太子時繪丸果 大※	径一四三・高五七
27 九曜紋源氏物語時繪櫛箱(篝火)	東京国立博物館	一八四	梨子地小督時繪手箱※	縦一七五・横一五〇・高一四〇
28 九曜紋源氏物語時繪沈箱(未摘花)	東京国立博物館	一九二	梨子地大内時繪二重香箱※	縦一四二・横一二三・高一四五
29 九曜紋松橋時繪搔上箱	東京国立博物館	一八一	梨子地山水時繪錫縁小形手箱※	縦一六八・横一三九・高一二九
30		一六九	梨子地橋人物時繪組香炉箱※	
31		一七〇	梨子地桜に橋時繪平文庫※	
32		一七二	梨子地山水時繪御紋付香盆※	
33		一七六・二	梨子地時繪丸果 小※	
34		一八二	梨子地山水時繪六角香盆※	
35		一八七	梨子地鬘斗形時繪二重香箱※	
36		一九四	梨子地時繪長硯箱※	
37		二四八	梨子地松に浪時繪甲丸文庫※	
38		二四九	梨子地松橋時繪二段料紙文庫※	
39		二五五	梨子地松橋時繪歌書筆筒※	
40		二五八	梨子地松橋時繪歌書筆筒※	
41		二六二	梨子地松竹梅時繪貝桶※	
42		二九五	梨子地松御紋時繪挾箱※	
43		四九七	梨子地松橋時繪色紙箱	
44		五〇五	梨子地松時繪小形二重長硯箱	
45		五二五	梨子地橋時繪台菓子器	
46		五八〇	九曜丸形千段巻貝桶 一对	
47		五八三	九曜紋角切小形貝桶 一对	

表四 九曜紋時繪調度(他館所蔵分)

作品名称	所蔵	備考(番号は売立目録)	寸法
48 九曜紋松橋時繪角赤手箱	鍋島報効会	一六と同じ特色を示す	縦三七八・横二九三・高二三〇
49 九曜紋松橋時繪手箱	鍋島報効会		縦二五五・横一九八・高一八〇
50 橋椀時繪九曜硯箱	永青文庫	三一と極めて近い特色を示す	縦四〇四・横三三三・高二三〇
51 橋椀時繪九曜硯箱	永青文庫		縦二二〇・横二二三〇・高四〇〇



大阪市立美術館所蔵 九曜紋蒔絵婚礼調度 (写真上・下とも)

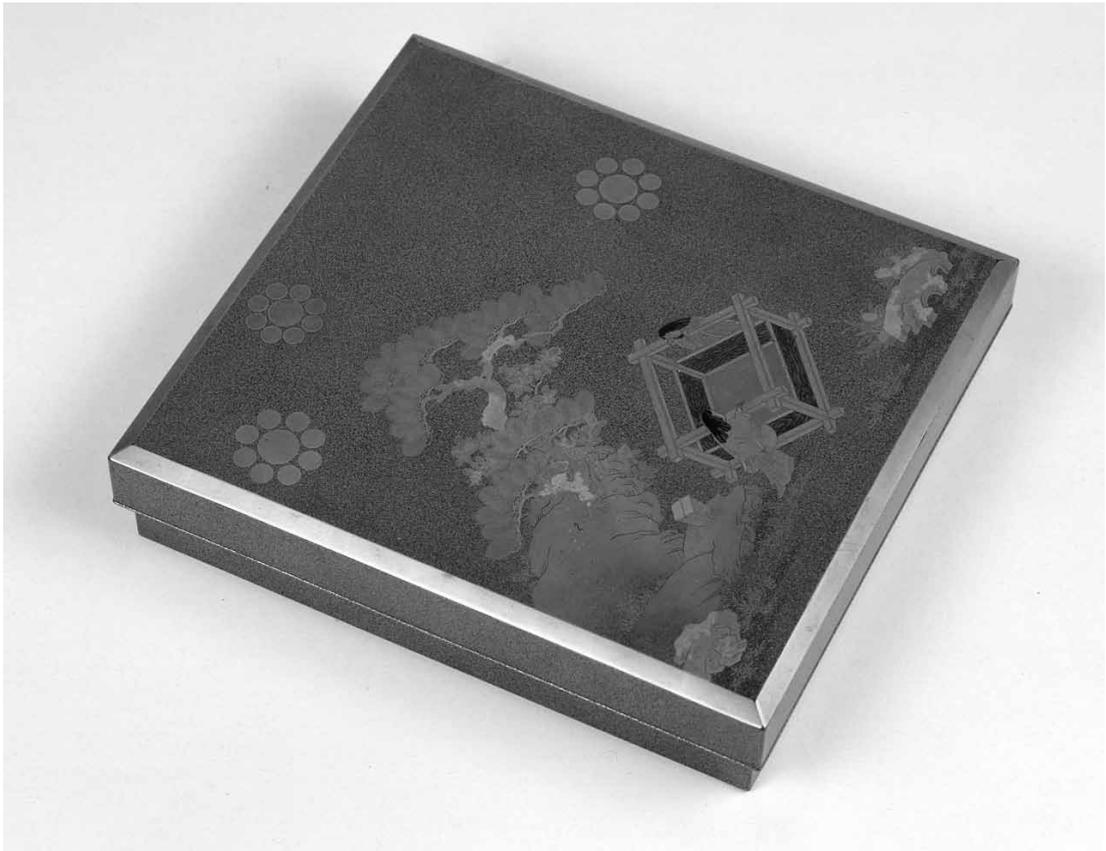
■写真（1）～（24）は現存作品である



（1）九曜紋源氏物語蒔絵手箱（紅葉賀・夕霧）



（2）九曜紋源氏物語蒔絵匂箱（浮舟）



(3) 九曜紋伊勢物語蒔絵硯箱（筒井筒）



(4) 九曜紋松橋蒔絵黒棚



(5) 九曜紋松橋蒔絵乱箱



(6) 九曜紋松橋蒔絵見台



(7) 九曜紋松橘蒔繪盃



(8) 九曜紋松橘蒔繪湯桶



(9) 九曜紋松橘蒔繪椀



(10) 九曜紋松橘蒔繪 角盃



(11) 九曜紋松橘蒔絵耳盥・台輪



(13) 九曜紋松橘蒔絵水引箱



(14) 九曜紋松橘蒔繪剃刀箱



(15) 九曜紋松橘蒔繪元結箱



(16) 九曜紋松橘時絵角赤手箱



(17) 九曜紋松橘時絵畳紙箱



(18) 九曜紋松橘蒔絵鏡立



(19) 九曜紋松橘蒔絵鏡箱



(22) 九曜紋松橘蒔絵足付盆



(23) 九曜紋松橘蒔絵懸盤 大中小のうち





(25) 九曜紋源氏物語蒔絵鏡台 (胡蝶・花宴)



(26) 九曜紋源氏物語時繪櫛箱 (桐壺)



(27) 九曜紋源氏物語時繪沈箱 (末摘花)



(28) 九曜紋源氏物語時繪櫛箱 (篝火)



(29) 九曜紋松橘時繪搔上箱

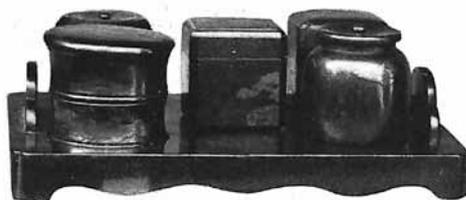


(24) 九曜紋松橋蒔繪厨子棚

■写真一六九～二九五は平山堂売立目録からの複写による

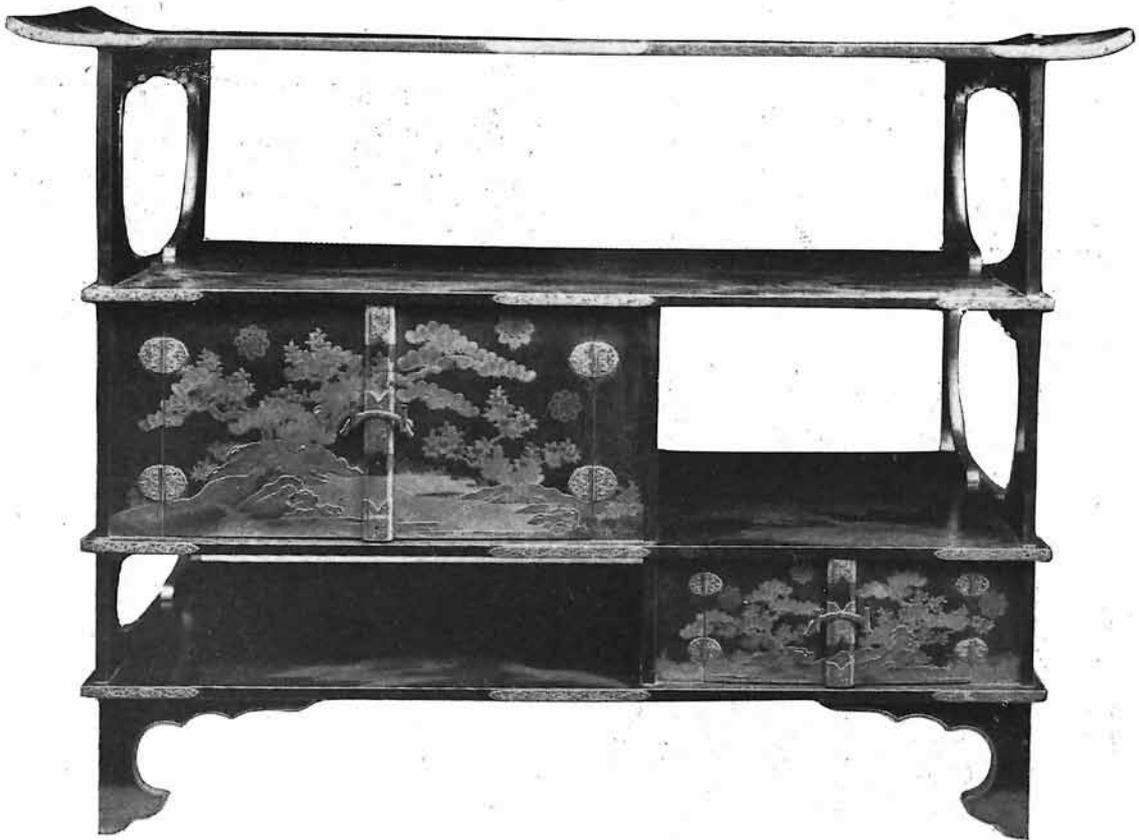


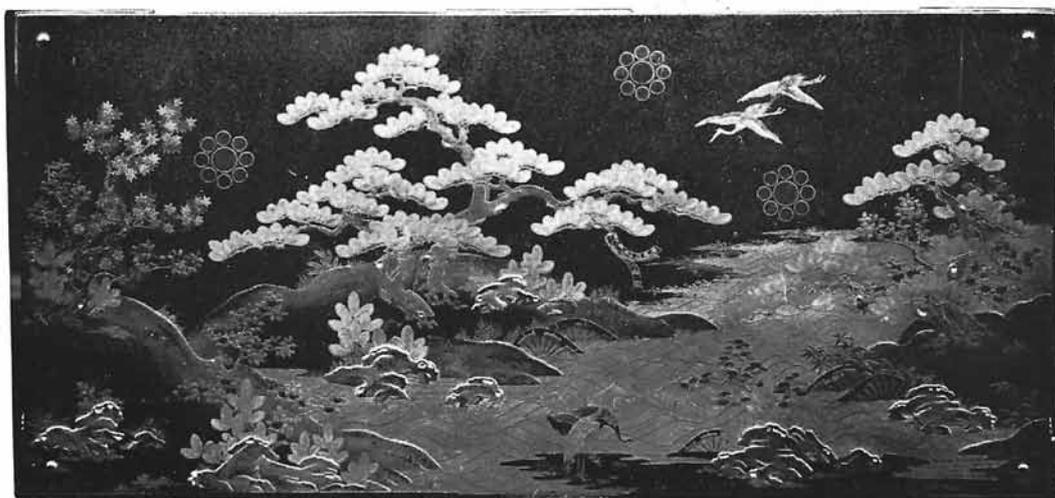
一六九 梨子地橋人物蒔繪組香爐箱



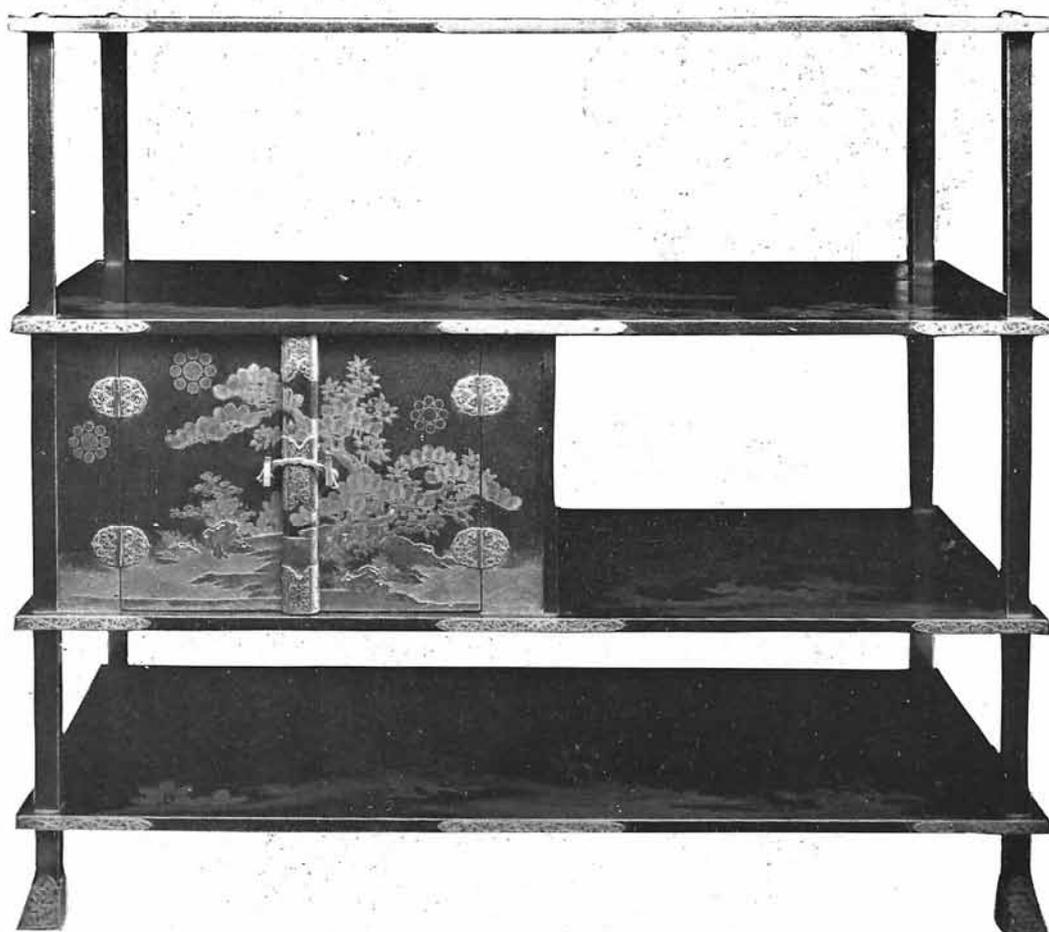
一七〇 梨子地櫻ニ橋蒔繪平文庫

一六三 梨子地山水鹽汲人物蒔繪書棚 高二尺三寸二分





一七八 梨子地山水鶴ニ水車蒔繪書棚 高二尺二寸三分

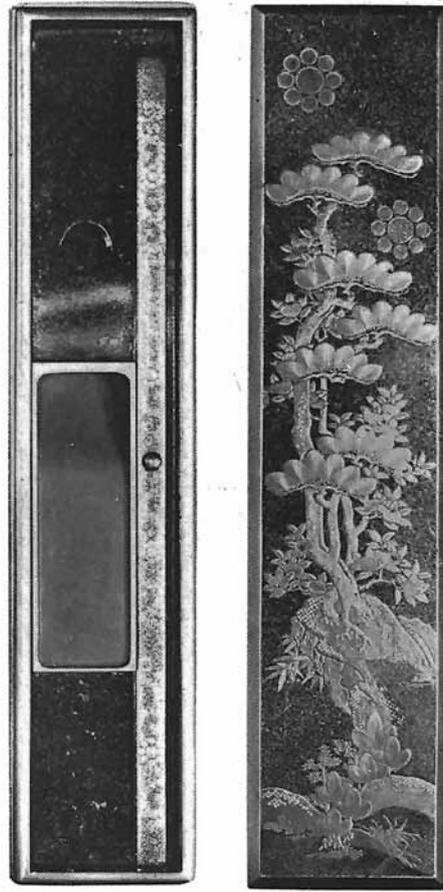


一七二 梨子地山水蒔繪御紋付香盆



一八二 梨子地山水蒔繪六角香盆





一九四 梨子地松蒔繪長硯箱



二四八 梨子地松ニ浪蒔繪甲丸文庫



一八七 梨子地戾斗形蒔繪二重香箱
 梨子地小箱 五個入



一九六 梨子地角赤手文庫



二五八 梨子地松橘蒔繪歌書篋筒



二六二 梨子地松竹梅蒔繪貝桶一對



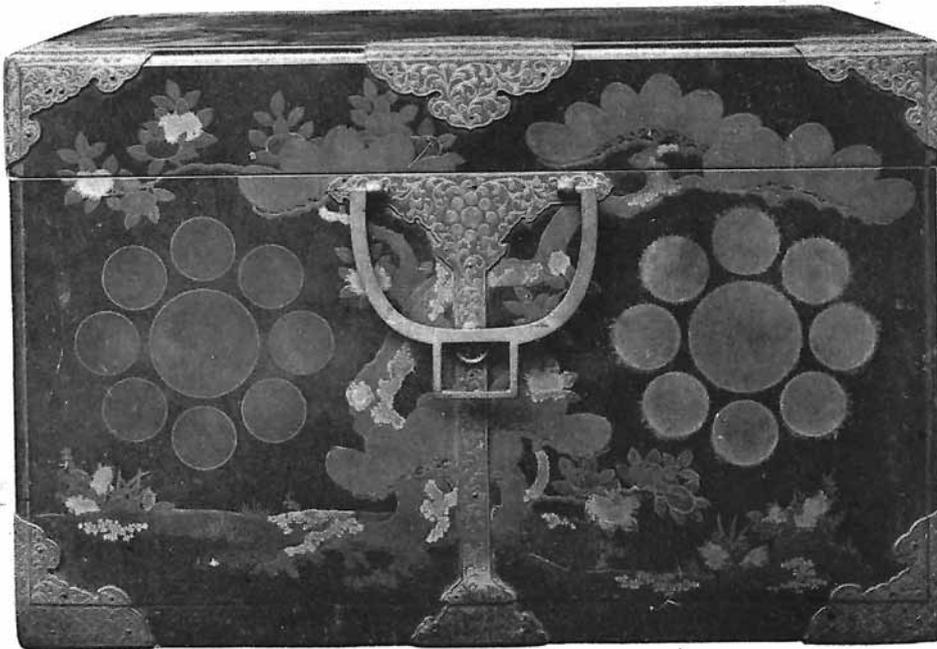
二四九 梨子地松橋蒔繪二段料紙文庫



二五五 梨子地松蒔繪吳服盆



二九二 梨子地松蒔繪掛盤飯鉢鉢臺共三膳揃 一組



二九五 梨子地松御紋蒔繪狹箱

■写真(49)～(51)は『武家の調度』(北九州市立小倉城庭園)からの複写による



(49) 九曜紋松橋蒔絵手箱



(48) 九曜紋松橋蒔絵角赤手箱



(50) 橋桜蒔絵九曜料紙箱



(51) 橋桜蒔絵九曜硯箱

